

学校部活動の地域移行等に関するアンケート調査結果

【小学校4年生・5年生・6年生保護者】

令和6年（2024年）3月

函館市教育委員会

<調査の概要>

1 調査の目的

学校部活動の地域移行等に向けた取組を検討する基礎資料とするため、市立小中学校の児童生徒やその保護者、教職員、部活動地域支援者、運動・スポーツおよび文化芸術関係団体に対し、アンケート調査を実施する。

2 調査期間

令和5年（2023年）12月8日（金）～12月26日（火）

3 調査対象および調査方法

対 象	調 査 方 法	対象者数
小学校4～6年生	Google フォームで回答	4, 647
中学校1～2年生	学習用端末（Chromebook）を活用	3, 059
上記小学生保護者	Google フォームで回答	4, 647
上記中学生保護者	回答用QRコード入りチラシを配付	3, 059
小学校教職員	Google フォームで回答	742
中学校教職員	回答用URLを配付、各自回答	411
部活動地域支援者	調査票による配付・回収	28
運動・スポーツ、 文化芸術関係団体	調査票による配付・回収	92

4 調査回答数（回答率）

対 象	回 答 者 数 (回答率)
小学校4～6年生	3, 592 (77. 3%)
中学校1～2年生	2, 465 (80. 6%)
上記小学生保護者	1, 338 (28. 8%)
上記中学生保護者	1, 146 (37. 5%)
小学校教職員	531 (71. 6%)
中学校教職員	288 (70. 1%)
部活動地域支援者	22 (78. 6%)
運動・スポーツ、 文化芸術関係団体	53 (57. 6%)

※部活動地域支援者とは、中学校の各種部活動で、顧問教員を補佐し、専門的な技術指導を行う外部人材のことです。

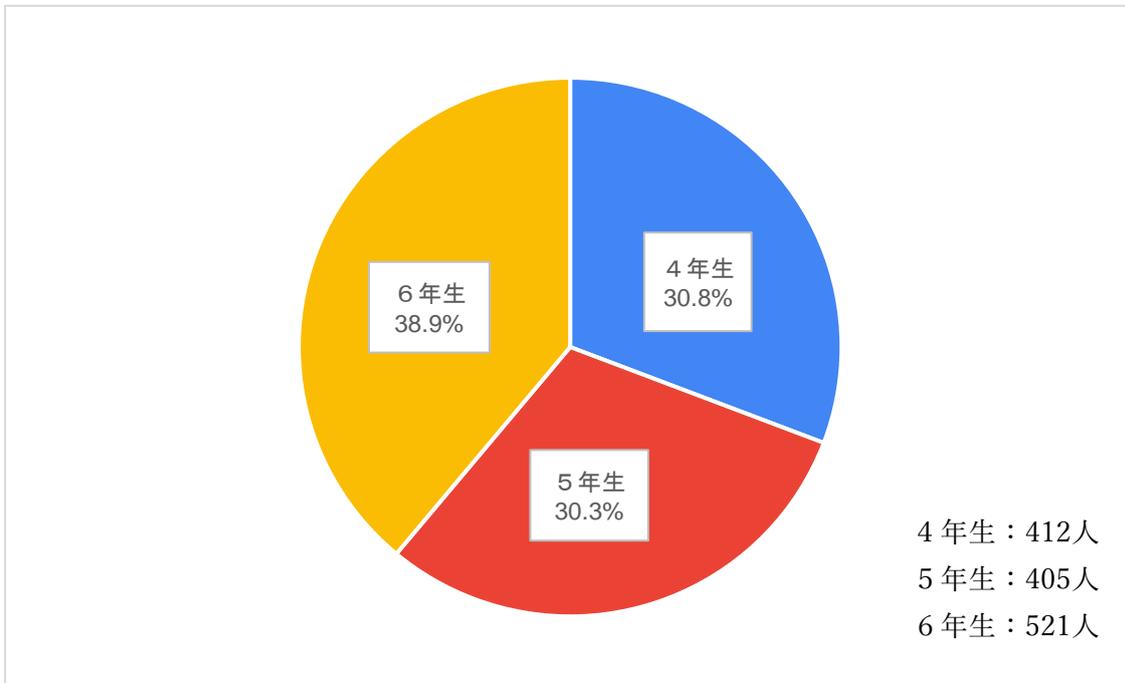
5 集計方法

- ・結果数値は小数第2位を四捨五入していますので、合計で100%とまらない箇所があります。
- ・複数回答の項目における割合(%)については、回答者数を分母として集計しています。
- ・グラフ横のnの値は、回答者数を表しています。

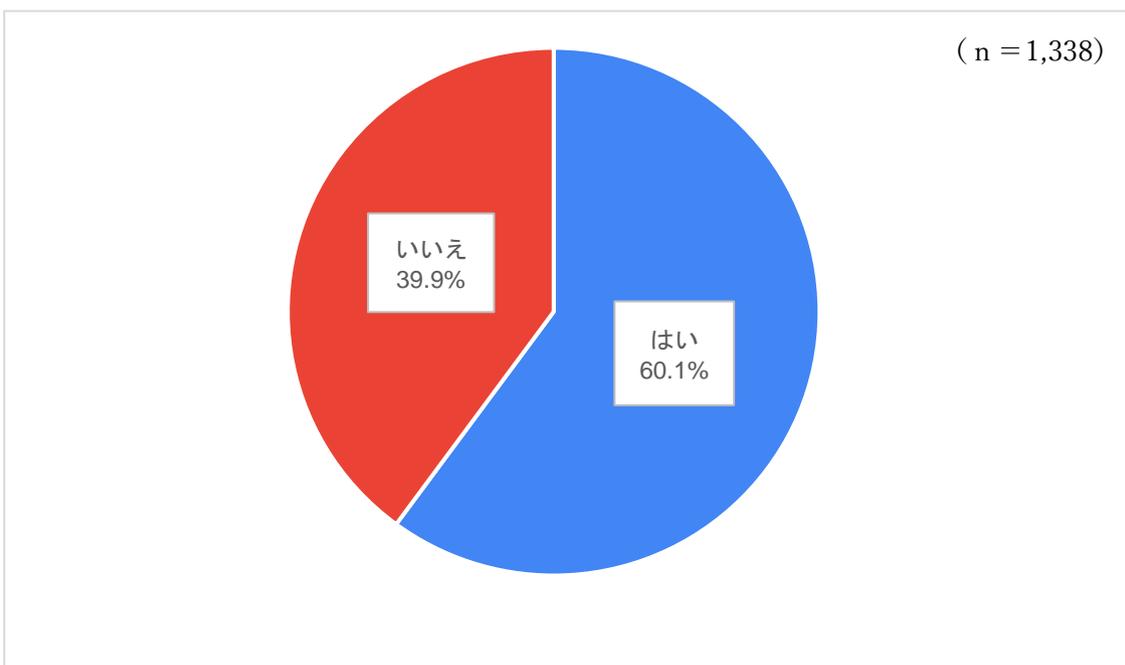
<アンケート調査結果>

○お子さんの学年

(お子さんが複数いる場合は、上の学年で回答)

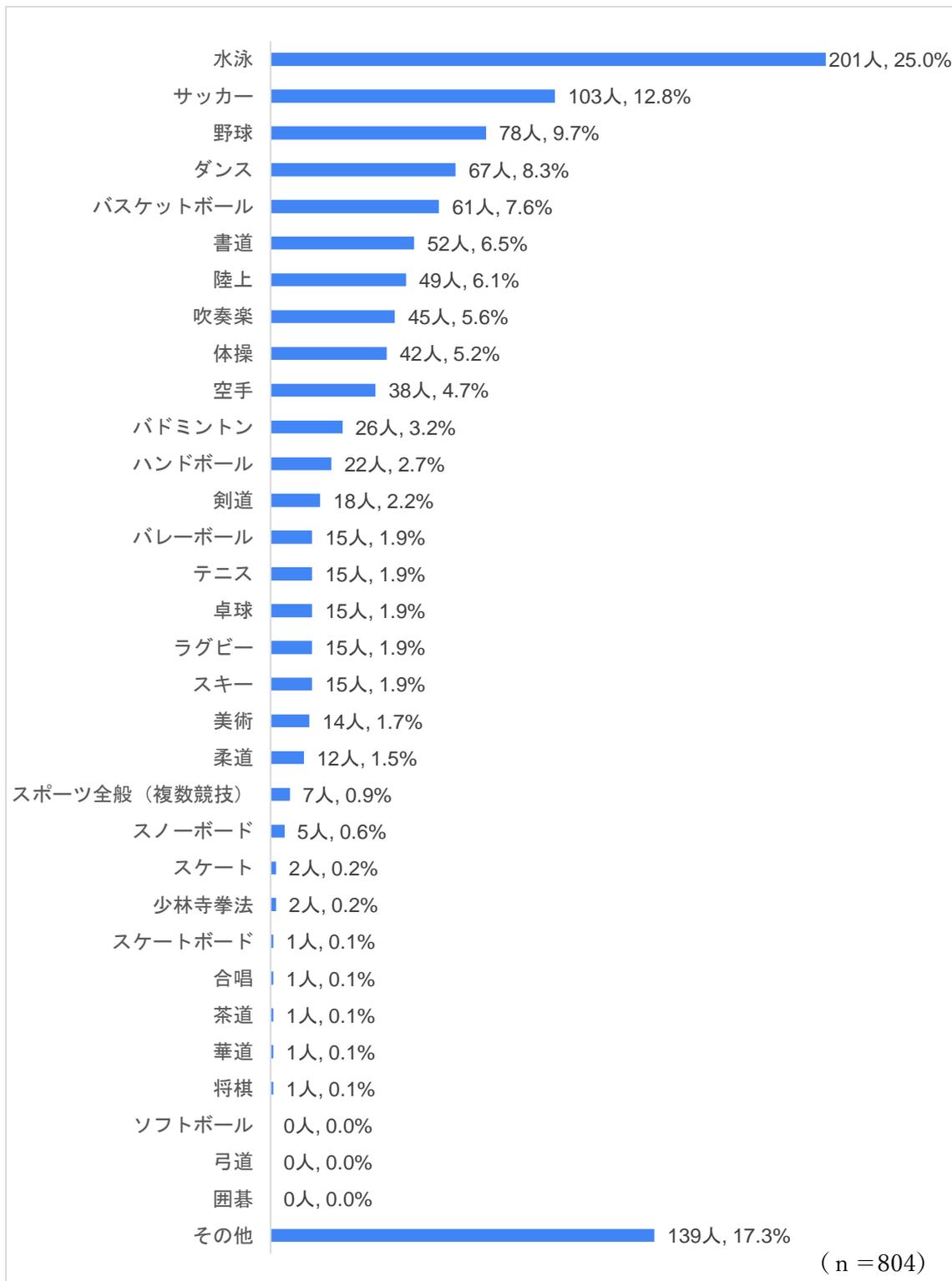


問1 お子さんは現在、学校や学校以外で運動やスポーツクラブ、文化芸術などの活動をしていますか。



問2 加入している競技・種目は何ですか（複数回答）。

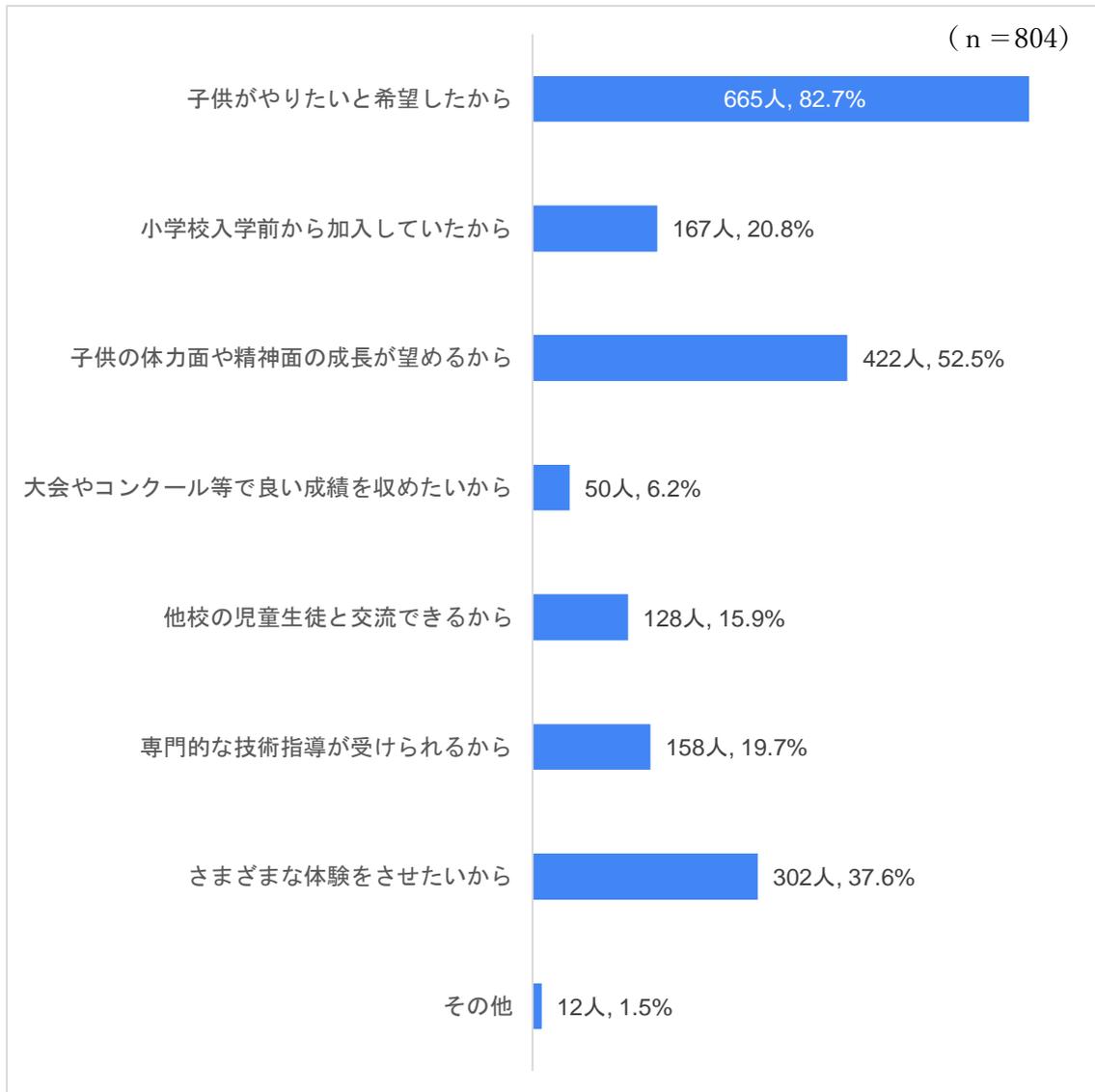
（問1で、「はい」と選択した保護者のみ回答）



※その他（ピアノ、バレエ、ドラム、オーケストラ、ボルダリング、乗馬、手芸 など）

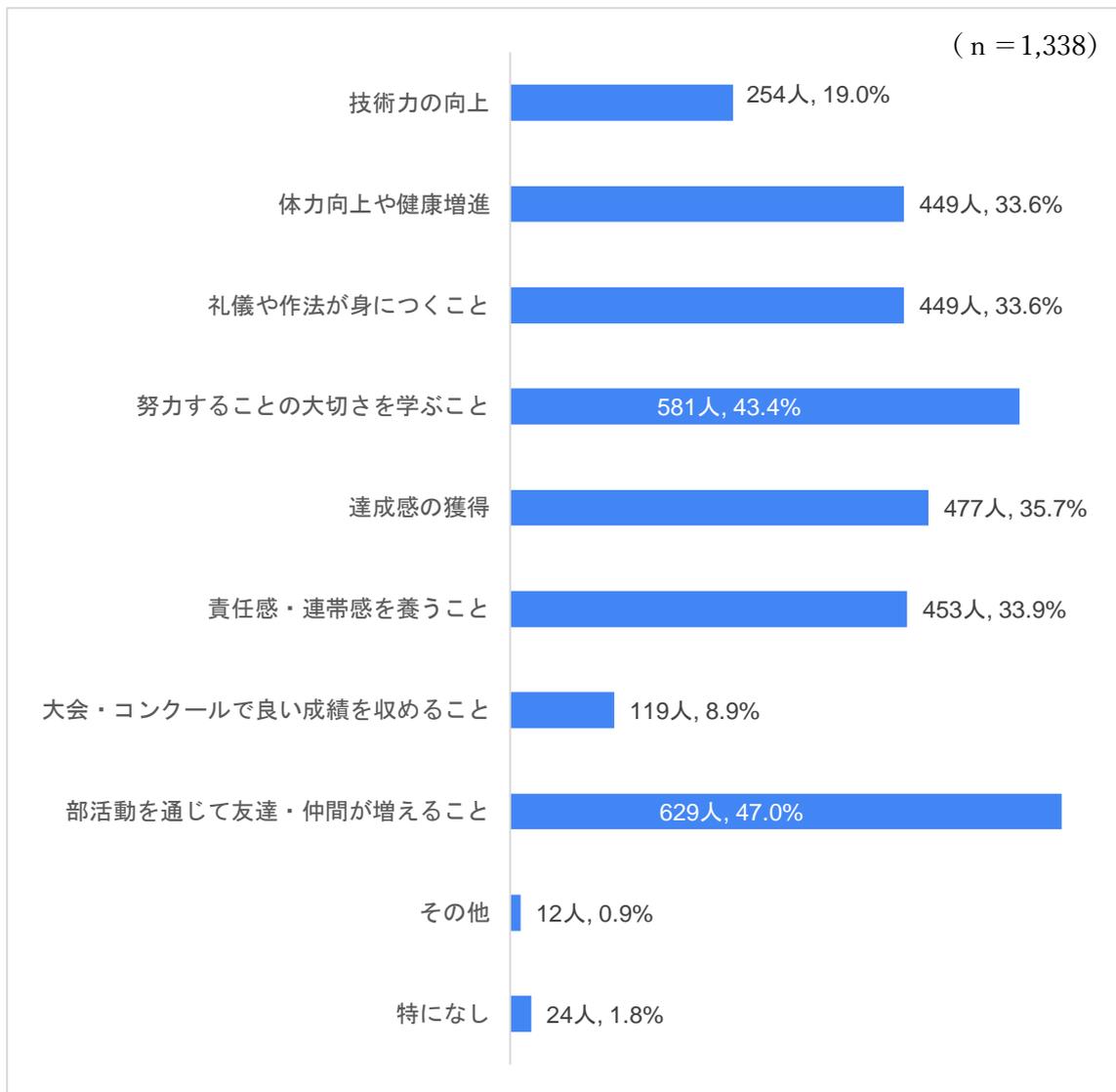
問3 その活動に参加している理由は何ですか（複数回答）。

（問1で、「はい」と選択した保護者のみ回答）



※その他（きょうだいがやっていたから、学校にクラブがないから、近くでやっていたから など）

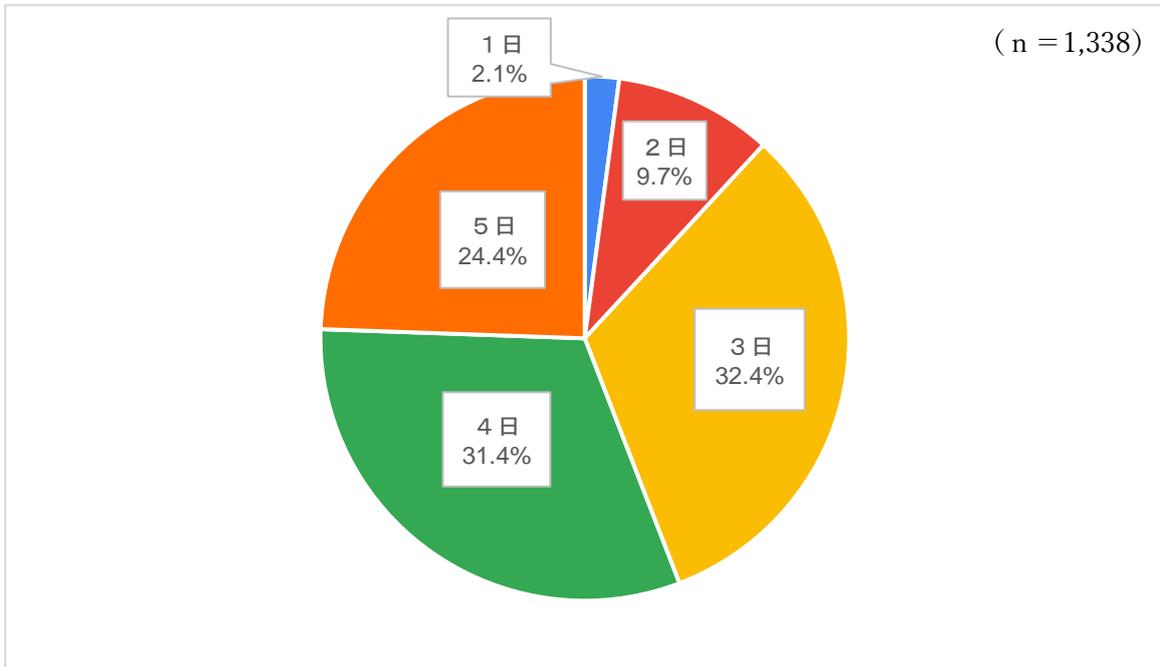
問4 お子さんが中学校に進学してから、学校部活動に入部するとしたら中学校の部活動に期待することは何ですか（複数回答）。



※その他（視野を広くしたい、体を動かしたり学んだりすることの楽しさを知ってほしい、本人の充実感や楽しみが増えること など）

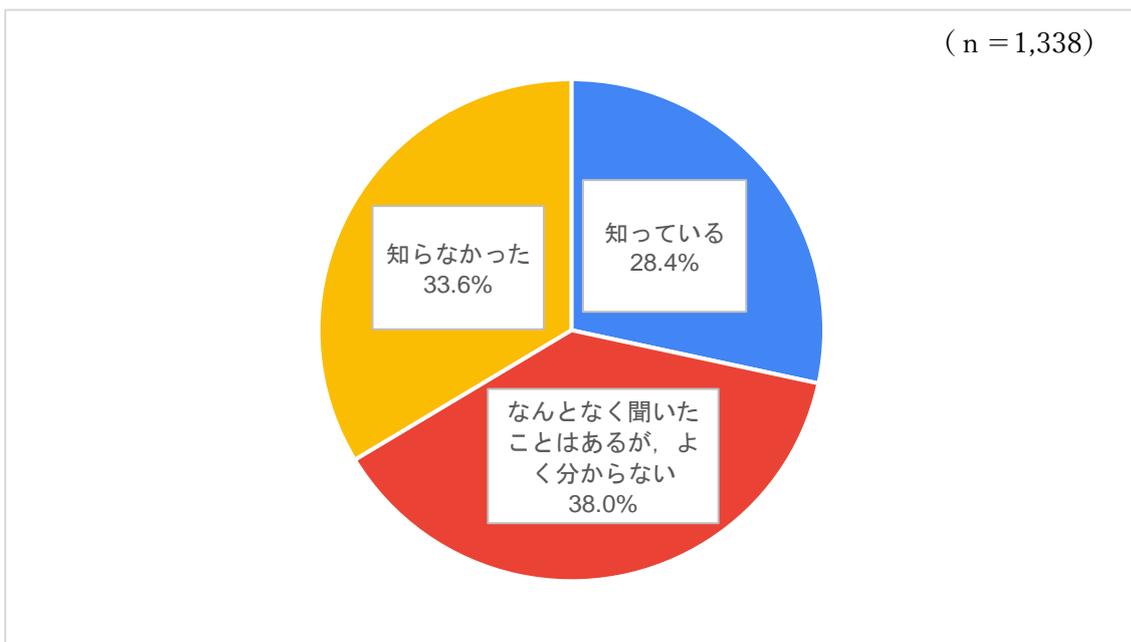
問5 中学校の学校部活動について、1週間のうち活動日の日数はどのくらいが望ましいとお考えですか。

(※現在、部活動は週あたり2日以上、休養日を設けることとしています。)

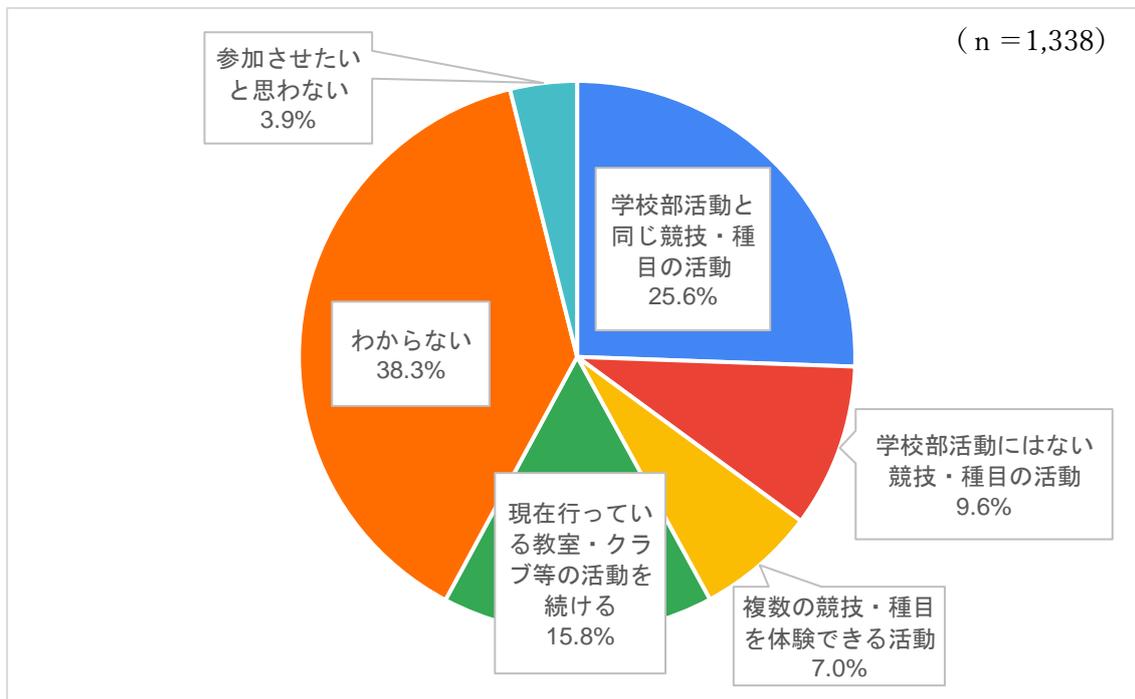


問6 学校部活動の地域移行について知っていますか。

※ スポーツ庁・文化庁は、令和7年度までを改革推進期間として、まずは休日の学校部活動から段階的に地域のスポーツクラブや文化団体等が運営する教室・クラブ活動へ移行する方針を示しています。本市においてもこの方針を踏まえ、学校部活動の地域移行の検討を進めています。

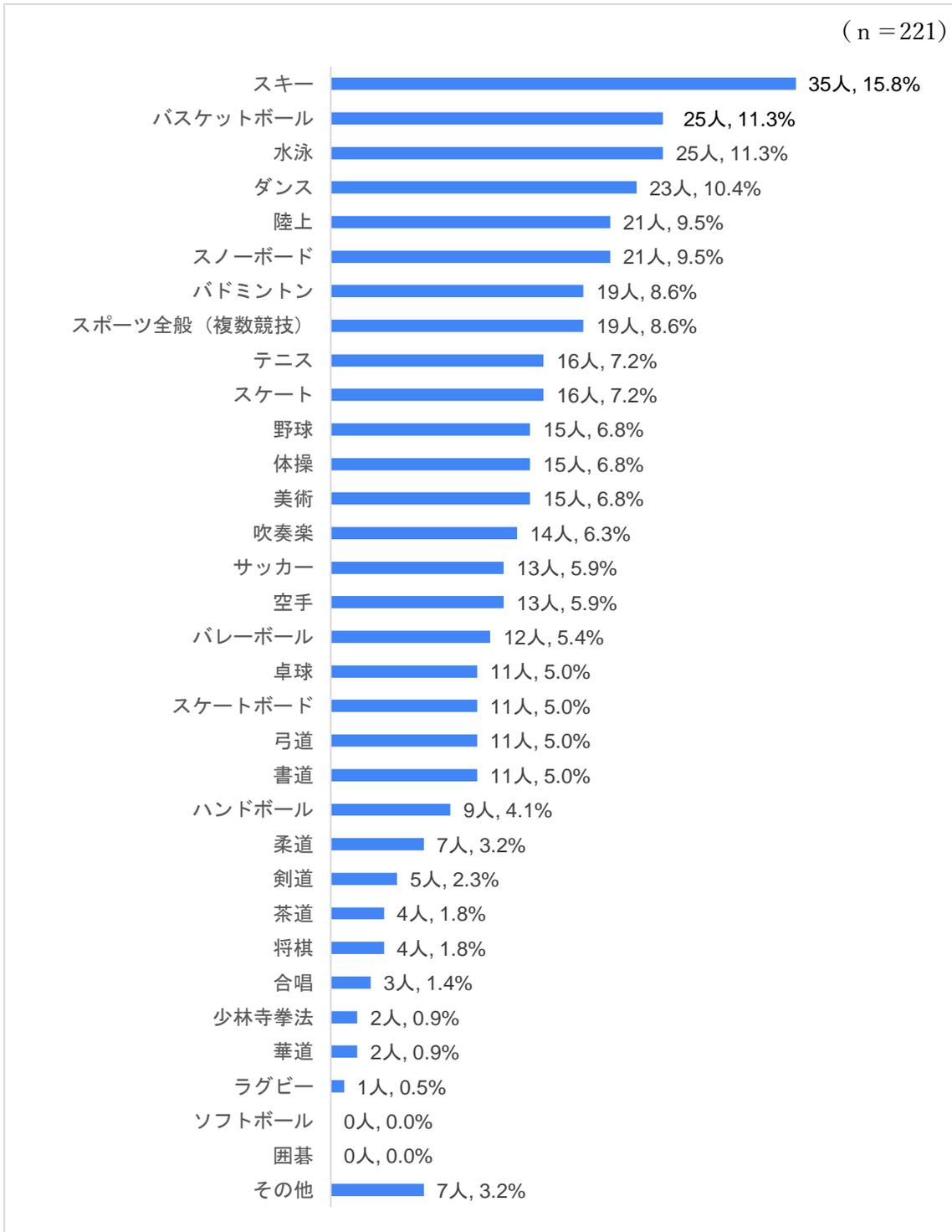


問7 休日の学校部活動を地域のスポーツクラブや文化団体等が運営する教室・クラブ活動へ移行した場合、お子さんを参加させたい活動は次のうちどれですか。



問8 それはどのような競技・種目ですか（複数回答）。

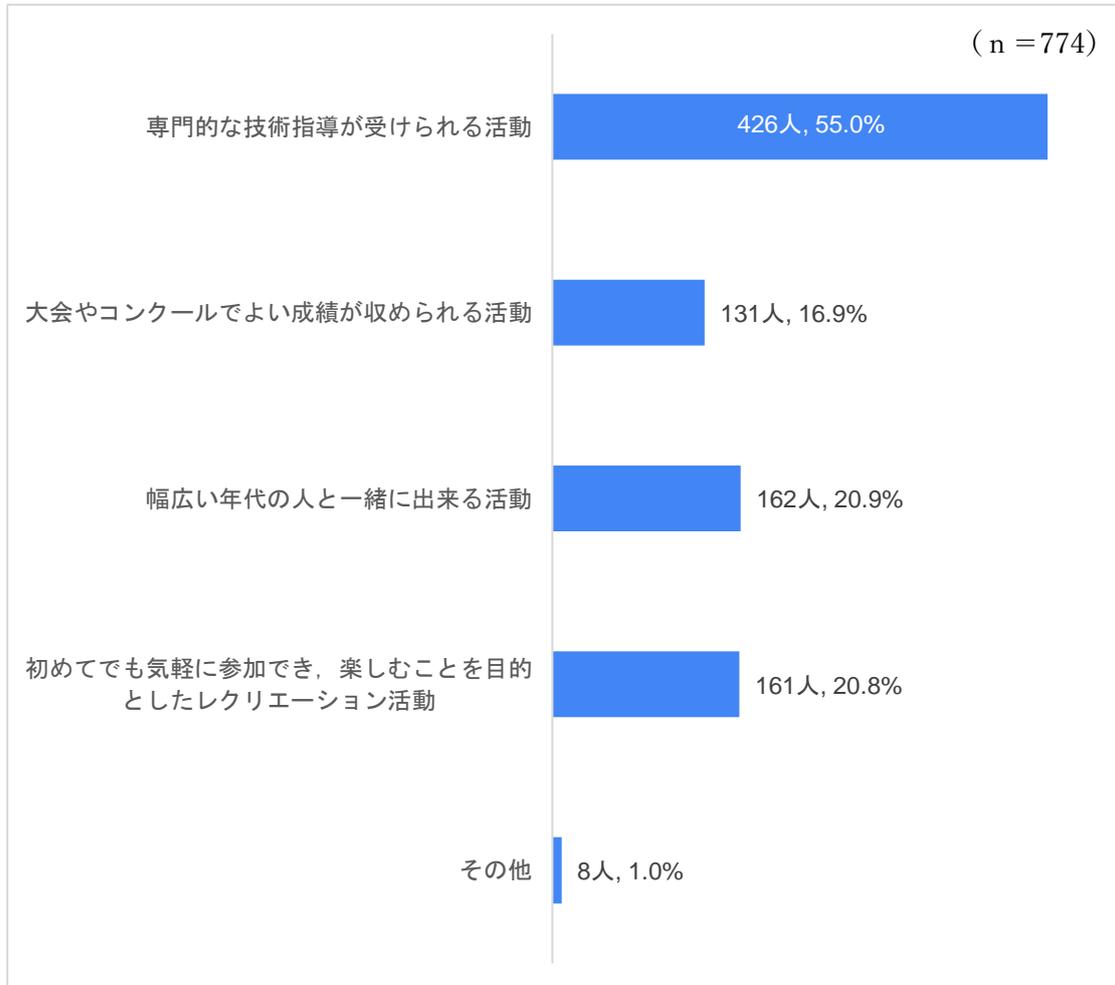
（問7で、「学校部活動にはない競技・種目の活動」，「複数の競技・種目を体験できる活動（事例：野球とスキーなど）」と選択した保護者のみ回答）



※その他（科学クラブ，プログラミング，自転車 など）

問9 休日の学校部活動が学校ではなく、地域のスポーツクラブや文化団体等が運営する教室・クラブ活動へ移行した場合、どんな活動が望ましいですか（複数回答）。

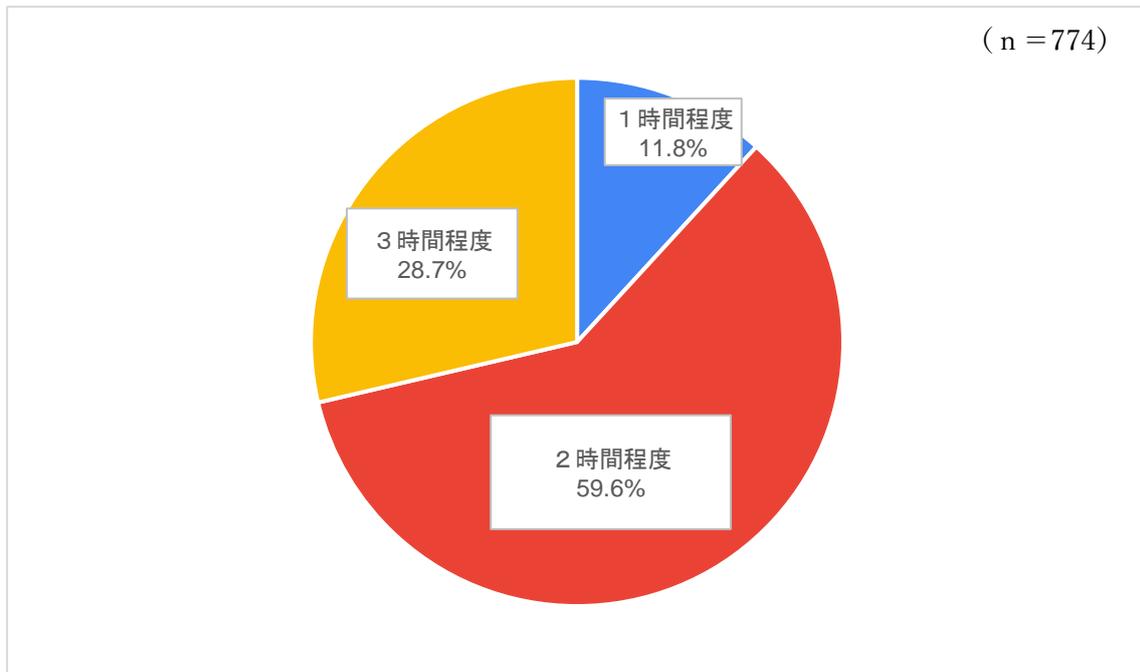
（問7で、「学校部活動と同じ競技・種目の活動」、「学校部活動にはない競技・種目の活動」、「複数の競技・種目を体験できる活動（事例：野球とスキーなど）」、「現在行っている教室・クラブ等の活動を続ける」を選択した保護者のみ回答）



※その他（自分で通いやすい場所での活動、今までどおりの活動、学校とは別のリラックスできる活動 など）

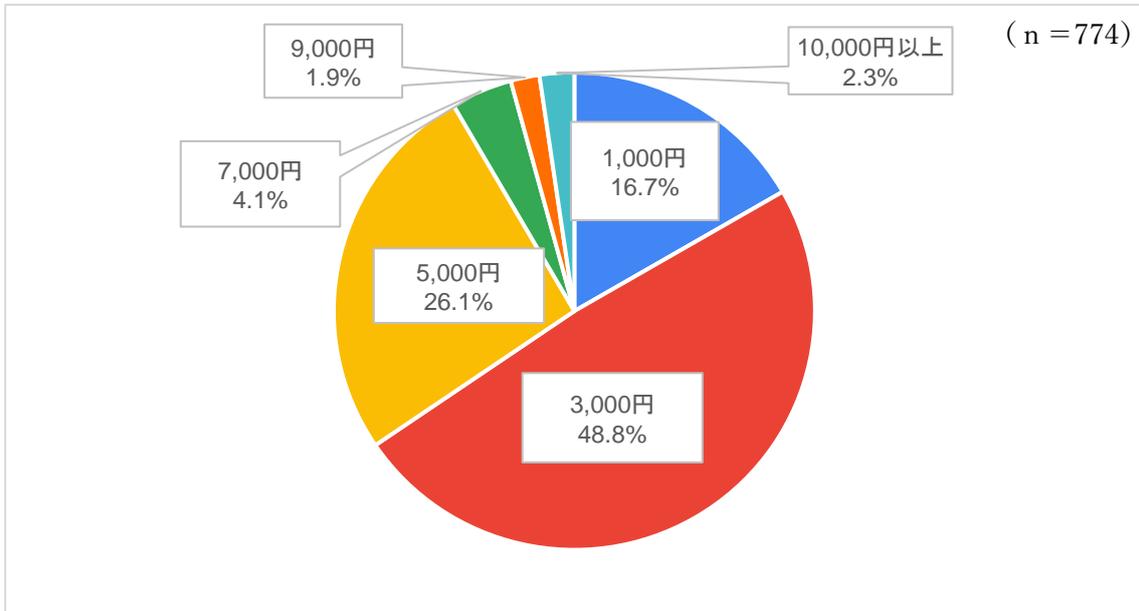
問10 休日、地域のスポーツクラブや文化団体等が運営する教室・クラブ活動に参加させる場合、どのくらいの活動時間が望ましいですか。

(問7で、「学校部活動と同じ競技・種目の活動」、「学校部活動にはない競技・種目の活動」、「複数の競技・種目を体験できる活動(事例:野球とスキーなど)」、「現在行っている教室・クラブ等の活動を続ける」を選択した保護者のみ回答)



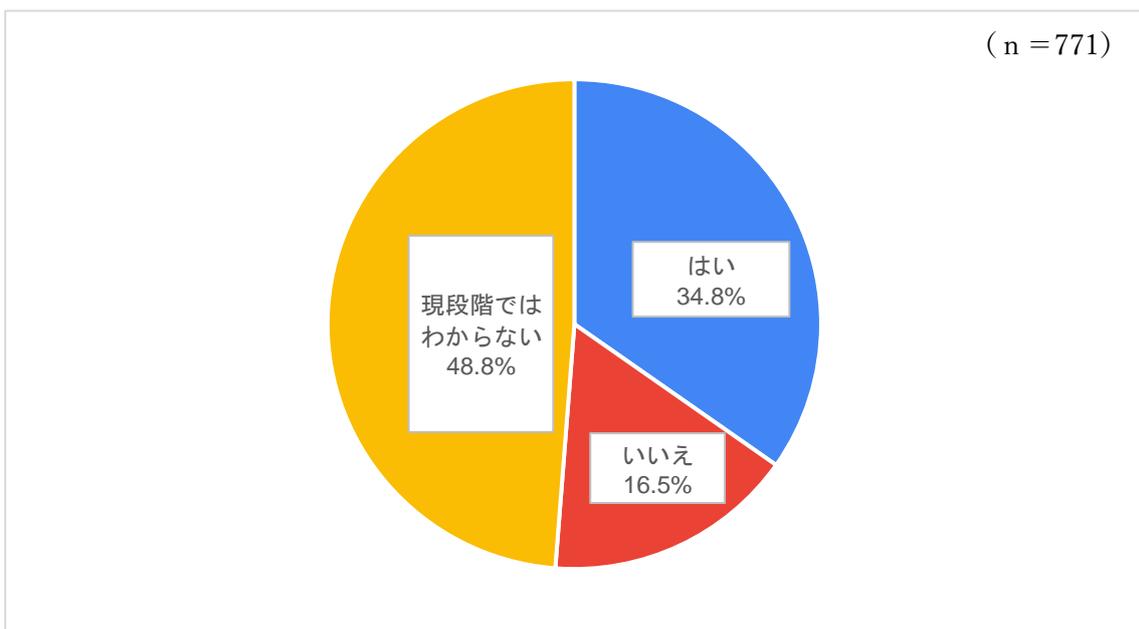
問11 地域のスポーツクラブや文化団体等が運営する教室・クラブ活動に参加させる場合、参加費等（月額）は、いくらまで負担できますか。

（問7で、「学校部活動と同じ競技・種目の活動」、「学校部活動にはない競技・種目の活動」、「複数の競技・種目を体験できる活動（事例：野球とスキーなど）」、「現在行っている教室・クラブ等の活動を続ける」を選択した保護者のみ回答）

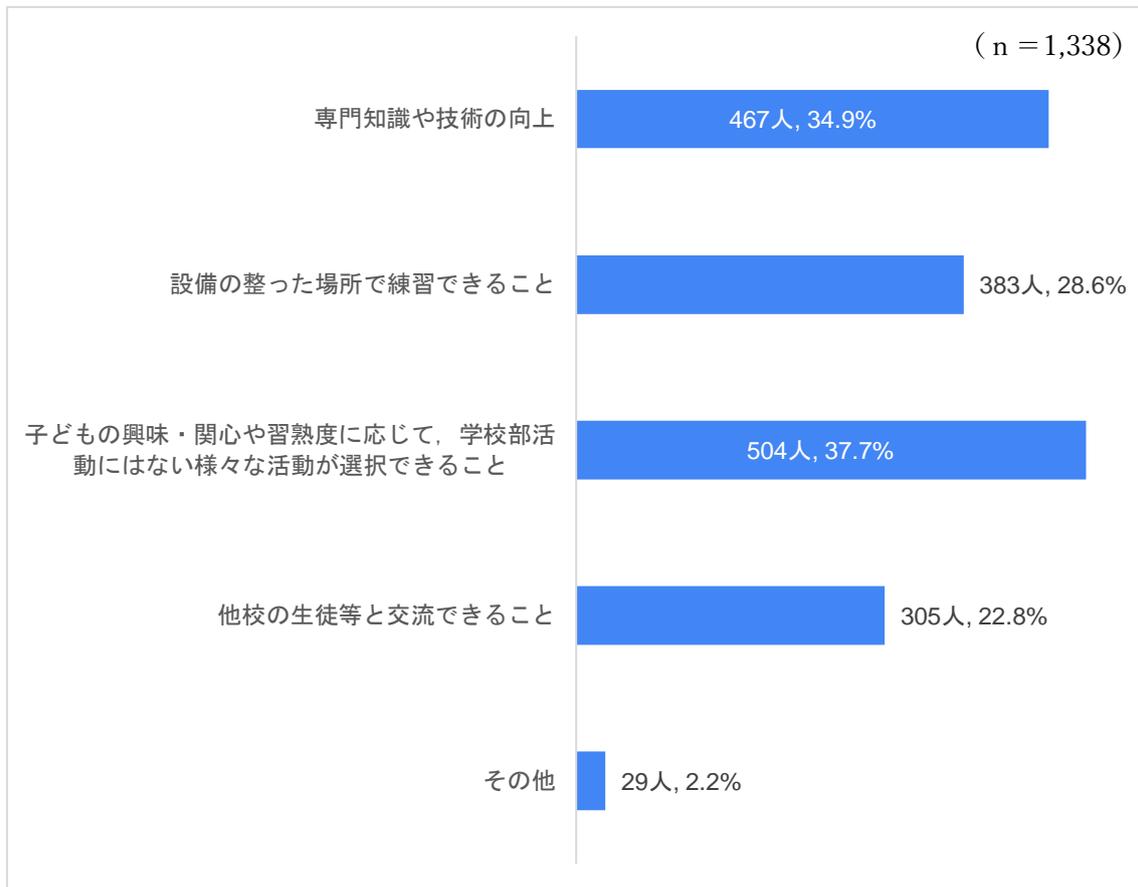


問12 地域のスポーツクラブや文化団体等が運営する教室・クラブ活動の活動場所（図書館市内）への移動について、保護者の送迎は可能ですか。

（問7で、「学校部活動と同じ競技・種目の活動」、「学校部活動にはない競技・種目の活動」、「複数の競技・種目を体験できる活動（事例：野球とスキーなど）」、「現在行っている教室・クラブ等の活動を続ける」を選択した保護者のみ回答）

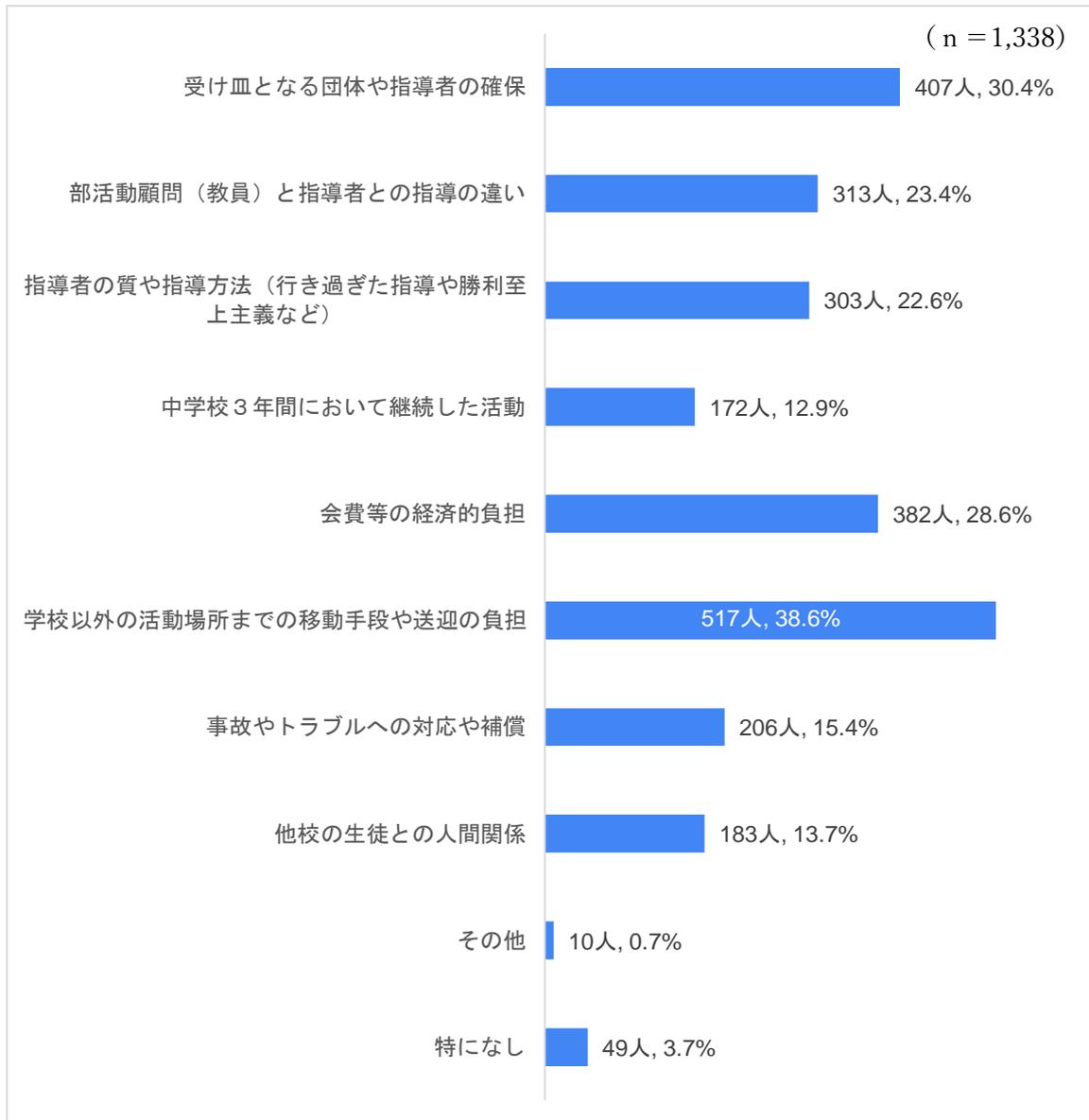


問 13 休日の学校部活動が、地域のスポーツクラブや文化団体等が担う教室・クラブ活動へ移行することについて、期待することはありますか（複数回答）。



※その他（楽しく活動できること、自分の興味のある活動ができること、先生の負担が減ること、活動や選手登録がシンプルになること など）

問 14 休日の学校部活動を地域のスポーツクラブや文化団体等が運営する教室・クラブが担うことに対して、心配や負担となることはありますか（複数回答）。



※その他（大人数になりすぎることで、希望する競技があるか、力のあるチームに強い子が集中して差が明らかになること など）

※（問 13 に記載あり）その他（期待よりも様々な負担が大きいことが心配、デメリットしかない、子どもだけで移動しなくてはいけないなら反対 など）